第15講 じ・べし・まじ・まほし・たし・ごとし

PART1 じ・べし・まじ

じ

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
形	じ	○	○				○	型

【意味】＝「　　」の打消

①　打消推量（～ないだろう）

②　打消意志（～ないつもりだ）

★〈意味の見分け方〉＝主語確認

●一人称　→「　　　　　」

（例）我は申さ**じ**。

●それ以外↓「　　　　　　　」

（例）人の心にはつゆをかしからじ。

問七「これ程の事はよもあらじとて…」の傍線部の意味として、最も適当なものを次の中から選べ。

ア　推量　　イ　自発　　ウ　打消推量

エ　可能　　オ　現在推量

べし・まじ

接続	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用の型
	べし	/	/	/ ○	/	/ ○	○ / ○	型
	まじ	/	/	/ ○	/	/ ○	○ / ○	型

【「べし」の意味】＝「スイカとめて」

①**推量**（～だろう）
②**意志**（～よう）
③**可能**（～できる）
④**当然**（当然～はずだ）
⑤**命令**（～せよ）
⑥**適当**（～するのがよい）

【「まじ」の意味】＝「　　」の打消

①打消推量（～ないだろう）
②打消意志（～ないつもりだ）
③不可能（～できない）
④打消当然（～はずがない）
⑤禁止（～するな）
⑥不適当（～ないほうがよい）

★〈「べし」の意味の見分け方〉＝**文脈判断**。目安として**主語**確認。

●**一**人称→「　　　」

●**二**人称→「　　・　　」

●**三**人称→「　　」

※**打消・反語**の文脈→「　　」

※**比較・選択**の文脈→「　　」

（例）家の作りやうは、夏を旨とす**べし**。

※「**べき由**（よし）」の「べき」→「　　」

問八　次の傍線部の文法的意味を答えよ。

①　この人々の深き心ざしは、この海にも劣らざるべし。

②　東の方に住むべき国求めにとて行きけり。

③　わが身は女（をうな）なりとも、敵の手にはかかるまじ。

④　藤波の咲き行く見ればほととぎす鳴くべき時に近づきにけり

⑤　「人に聞かすな。人に漏らすまじ」と口固めけり。

⑥　二条殿へきと参るべきよし、仰せごととて、…

問九　「この人にまさるべからず。」の傍線部の助動詞の文法上の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　受身　イ　可能　ウ　尊敬　エ　打消
オ　存続　カ　意志　キ　婉曲　ク　命令

問十　「因果の道理、違(たが)ふべからず、慎むべし、慎むべし。」の傍線部の助動詞の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　過去　イ　完了　ウ　受身　エ　自発
オ　可能　カ　尊敬　キ　使役　ク　当然

問十一　傍線部a・bの文法的説明として適当なものを、次の中から選べ。

何事もせむに、いと便なかるべ[a]ければ、…
「やみなむと思ふこそ、いみじ[b]けれ」

ア　aは推量の助動詞の一部で、bは過去の助動詞
イ　aは形容詞の一部で、bは過去の助動詞
ウ　aは過去の助動詞で、bは形容詞の一部
エ　aは推量の助動詞の一部で、bは形容詞の一部
オ　aは形容詞の一部で、bは推量の助動詞の一部

第15講　PART1　確認問題

① 「死後なほあしくは報い候はじ」の傍線部の助動詞の意味について、最も適切なものを次の中から選べ。

ア　打消推量　イ　完了　ウ　命令　エ　仮定　オ　受身

② 傍線部の活用形として、最も適切なものを次の中から選べ。

「え止(とど)むまじければ、たださし仰ぎて泣きをり。」

ア　未然形　イ　連用形　ウ　終止形　エ　連体形　オ　已然形　カ　命令形

③ 傍線部について、文法的意味として最も適切なものを、次の中から選べ。

「(帝は勅使に) 駿河(するが)の国にあなる山の頂にもてつくべきよし仰せ給ふ。」

ア　推量　イ　意志　ウ　可能　エ　当然　オ　命令　カ　適当

④　傍線部を現代語訳したものとして、最も適切なものを次の中から選べ。

「羽なければ、空をも飛ぶべからず。」

ア　飛ぶことができない　イ　飛ばないだろう　ウ　当然飛ぶに違いない　エ　飛ばないのが良い

⑤　傍線部を現代語訳したものとして、最も適切なものを次の中から選べ。

「（退屈を紛らわすのに良い本はないか、と尋ねられた場面の後）紫式部を召して、『何をか参らすべき』と仰せられけり。」

ア　「何を差し上げることができるか」
イ　「何を差し上げるだろうか」
ウ　「何を差し上げたらよいか」
エ　「何を差し上げたいか」

第15講　PART1　解答

問七　ウ

問八　①　推量　②　適当　③　打消意志　④　当然　⑤　禁止　⑥　命令

問九　イ

問十　ク

問十一　エ

第15講　PART1　確認問題　解答

〔解説〕

① 助動詞「じ」の意味は、打消推量か打消意志。このうち、選択肢には打消推量しかない。よって、アが正解。

② 助動詞「まじ」の活用の仕方で考えることができる。「(まじく)／まじく／まじ／まじき／まじけれ／○」。よって、正解はオ。

③ 傍線部の下には「よし」がある。「べきよし」の「べき」は命令である。よって、正解はオ。

④ 助動詞「べから」の下に打消の助動詞「ず」がある。打消・反語の文脈で用いられる「べき」の意味は可能。よって、正解はア。

⑤ 場面の補足に注目する。良い本はないか、と尋ねられた後の傍線部である。比較・選択の文脈で用いられる「べき」の意味は適当。よって、正解はウ。

〔解答〕

① ア　② オ　③ オ　④ ア　⑤ ウ